

1. 北海道（地域別調査機関：（株）北海道二十一世紀総合研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

| 分野             | 景気の先行き判断   | 業種・職種         | 景気の先行きに対する判断理由   |
|----------------|--|---------------|--|
| 家計<br>動向<br>関連 | 良くなる<br>やや良くなる   | 商店街（代表者）      | ・2～3か月先になれば、気温も確実に上がってくると思われる。春物のずれ込みも考えられるので、今の状況よりは売上も上がってくる。  |
|                |  | 一般小売店〔酒〕（経営者） | ・今年は大雪の影響が大きく、外出するにも道路が良くないなどの事情があって、相当出控えがあった。これから雪解けが進めば、客が外出する機会も増えるので、売上も増えてくる。                          |
|                |  | 百貨店（販売促進担当）   | ・先月や今月は例年以上に雪が多いという天候の影響で春物の動きが悪く苦戦したが、来店客数は戻ってきているので、天候が良くなれば回復すると期待している。                                   |
|                |  | スーパー（店長）      | ・12月は別として、昨年の11月以降は販売数量が右肩あがり伸びているので、今後も期待できる。   |
|                |  | コンビニ（エリア担当）   | ・経済環境は非常に悪い状況ではあるが、天候が回復した週などの数字は前年を上回る傾向がみられ、短期的にみれば若干回復はしてくる。  |
|                |  | 旅行代理店（従業員）    | ・客の出足が早く、国内旅行、海外旅行ともに好調な予約状況にある。   |
|                |  | 美容室（経営者）      | ・新しい物に対しての興味を持つ雰囲気以前よりも増しているように感じられる。  |
|                | 変わらない  | 一般小売店〔土産〕（店員） | ・愛知万博も始まるほか、地元空港の周辺にアウトレットモールがオープンするなど、外部を取り巻く状況の変化というものがある。愛知万博をきっかけとして、国内旅行の需要が増えていけば、決して悪い要因ではないので期待している。 |
|                |  | 百貨店（売場主任）     | ・愛知万博がスタートしているが、客の声からも近いうちに旅行に行かれるというような話が結構出ている。旅行着や旅行バッグ、旅行関連の品物が少し動くような動向が見受けられる。                         |
|                |  | 百貨店（売場主任）     | ・郊外の量販店等の出店が相次いでいる。旭川近郊では今後も出店が予定されており、中心部に客を集めづらくなっているため、今の状況が続いていく。  |
|                |  | 百貨店（役員）       | ・空港では外国からのチャーター便乗り入れなど明るい材料があるが、今後の観光客の入り込みはマイナスが予測され、将来的に明るい材料が見当たらず見通しが立たない。                               |
|                |  | スーパー（店長）      | ・客一人当たりの買上点数が6.3個と、前年と比較して落ち込んでいる。無駄な物の買い控えが続いており、明るい兆しがみられない。   |
|                |  | コンビニ（エリア担当）   | ・消費支出が増加しない中で、競合店が増加しており、食品小売業にとってみれば景気が良くなるとは考えられない。また、公共工事も10%減少しており、工事関係者の動きも更に悪くなるのが予想され、景気が良くなるとは考えにくい。 |
|                |  | コンビニ（エリア担当）   | ・現状の景気を見ると、2～3か月前と変わったことは全く何もない。これから所得が増えるとは考えられず、客の購買行動にプラスになる要因がない限り、現状の動きとは変わらない。                         |
|                |  | 衣料品専門店（店員）    | ・商品の販売量は増えている反面、前年と比較して客単価が下がっている。   |
|                |  | 家電量販店（店員）     | ・ここにきてエアコンの動きが、昨年よりも良くなっており、今後エアコンの需要が見込まれそうだ。   |
|                |  | 乗用車販売店（従業員）   | ・客や業者の話聞いても先行きが良くなるという話はない。  |
|                |  | 住関連専門店（従業員）   | ・3月は市指定のごみ袋を扱い始めたことで、販売量が増加したが、こうした特需が長続きするとは思われない。  |
|                |  | 高級レストラン（スタッフ） | ・5月は予約人数が増えているが単価が下がっており、前年並みに落ち着きそうだ。   |
|                |  | 一般レストラン（スタッフ） | ・道内への団体観光客の入り込みの減少が続いている。今後も個人旅行、グループ、ファミリーでの利用が増えることで、消費単価が下がる。   |
| 観光型ホテル（経営者）    | ・道外からの団体観光客は、首都圏が伸び悩む一方で、東海や九州圏からのツアーが好調である。ただし、一団体当たりの構成人員数は小規模になっている。今後は愛知万博の影響が懸念されるが先行きが読めない状況である。 |               |  |

| 分野             | 景気の先行き判断 | 業種・職種                                | 景気の先行きに対する判断理由   |
|----------------|----------|--------------------------------------|--|
|                | やや悪くなる   | 観光名所（職員）                             | ・依然としてタクシーの空車が目立つ。これでは変化がでてこない。  |
|                |          | 住宅販売会社（従業員）                          | ・所得低迷の不安から顧客の動きが非常に悪く、その状況は根本的な部分で変わっていない。   |
|                |          | 商店街（代表者）                             | ・消費者心理からみると、不景気というイメージは弱まってきているが、物に対する購買意欲が落ちてきており、商店街への消費者ニーズが薄らいできている。   |
|                |          | スーパー（企画担当）                           | ・4月からの税制改正や制度改正に伴う負担の増加により、家計支出に少なからずマイナスの影響が出てくる。   |
|                |          | コンビニ（エリア担当）                          | ・公務員の給与の削減や定数の削減が他の団体や民間企業の給与に悪い影響を及ぼすことが懸念される。  |
|                |          | その他専門店〔ガソリンスタンド〕（経営者）                | ・原油の高騰による買い控えが予測される。   |
|                |          | 観光型ホテル（経営者）                          | ・4月以降、愛知万博の影響が確実に出るだろうと考えられる。  |
|                |          | 観光型ホテル（スタッフ）                         | ・愛知万博の開催により、次第に北海道への入り込み客に影響が出てくるものと考えられる。   |
|                |          | 旅行代理店（従業員）                           | ・客の相談内容から判断して、旅行の手控えが始まる。  |
|                |          | タクシー運転手                              | ・雪がなくなり、春を迎え暖かくなってくると、例年、札幌ではタクシーの利用が極端に減ってくる。規制緩和の影響で、市内のタクシーの台数が昨年より1割程度増えているので、利用客が減っている流れの中で、ますますタクシー1台あたりの売上が減ってくる。 |
|                | 悪くなる     |                                      |  |
| 企業<br>動向<br>関連 | 良くなる     |                                      |  |
|                | やや良くなる   | 食料品製造業（団体役員）                         | ・観光シーズンの到来や行楽期需要により製造業が好転に転じ、景気はやや良くなる。また国内の景気も首都圏から地方へと浸透することにより、好転するものと思われる。   |
|                |          | 家具製造業（経営者）                           | ・企業、個人ともに、より質の高いインテリアに対する関心が高まりつつある。   |
|                |          | 通信業（営業担当）                            | ・サービス価格自体の低廉化要求よりも、サービスの質に目を向けるというニーズが増えてきた。多少ではあるがユーザー層に余力が出てきた印象を受けている。  |
|                |          | その他サービス業〔建設機械レンタル〕（総務担当）             | ・次年度予算を前倒しで執行するゼロ国債の発注が期待されることに加えて、早期予算成立に伴って発注状況が好転することから、全体としてはやや良くなる。   |
|                |          | その他非製造業〔機械卸売〕（従業員）                   | ・大手鉄骨加工業者は、すでにお盆頃までの仕事量を持っている。また鋼材価格の上昇分についてはゼネコンにも認められており、加工単価こそ据え置かれているが当分はまずまずの状況にある。                                 |
|                | 変わらない    | 通信業（営業担当）                            | ・年度末である今月に大きな変化はなかったため、しばらく横ばいで推移する。   |
|                |          | その他サービス業〔建設機械リース〕（支店長）               | ・積極的な設備投資計画を組んでいる得意先が限られている。   |
|                |          | その他サービス業〔建設機械リース〕（営業担当）              | ・建設需要およびその受注価格などにおいて上向く傾向がみられない。   |
|                | やや悪くなる   | 輸送業（営業担当）                            | ・外炭の駆け込み需要の反動に加えて、農産物の荷扱いが低調になる。期待の輸入飼料と輸出紙も減少傾向とみている。   |
| 悪くなる           | 司法書士     | ・春先の建築着工の話が見受けられず、全体的に景気が回復するとは思えない。 |  |
| 雇用<br>関連       | 良くなる     |                                      |  |
|                | やや良くなる   | 学校〔大学〕（就職担当）                         | ・4月以降も求人および会社説明会が盛んに行われると考えられる。  |
|                | 変わらない    | 求人情報誌製作会社（編集者）                       | ・問題は地域を支えている地元の店や企業の求人広告件数に伸びがみられないということである。今後の変化が期待できる大きなプロジェクトも、この地域では見当たらない。  |
|                |          | 求人情報誌製作会社（編集者）                       | ・建設業や大型店舗の出店等、季節的あるいは一時的な需要が多く、他にも札幌市が積極的に誘致しているコールセンターや道外の業務請負業からの求人が全体を引っ張っている   |
|                |          | 職業安定所（職員）                            | ・大手スーパーの経営再建計画によっては、地元関連企業に与える影響が懸念されるが、観光シーズンに向けて新設ホテルのオープンがあり、全体としては変わらない。   |

| 分野 | 景気の先行き判断 | 業種・職種     | 景気の先行きに対する判断理由                    |
|----|----------|-----------|-----------------------------------|
|    |          | 職業安定所（職員） | ・小規模事業所の廃業や倒産が見受けられ、求職者の増加が考えられる。 |
|    | やや悪くなる   |           |                                   |
|    | 悪くなる     | -         | -                                 |